

広報担当が取材に行きます。あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。 **カシャ!!**  
 情報交流課 ☎0040 ✉koho@city.makinohara.lg.jp



国際線到着口で空港関係者から歓迎を受ける第1便の乗客

### 上海便が3年7カ月ぶりに運航再開

#### ■中国東方航空(静岡-上海便)が運航再開

富士山静岡空港で中国東方航空の上海便が9月24日に運航再開され、記念式典や運航再開第1便到着の出迎え、上海への出発便の見送りが行われました。

富士山静岡空港では、新型コロナウイルスの影響で令和2年2月から中国便の全便を運休していましたが、今回上海便が再開され、金曜日と日曜日の週2便が運航されています。

到着の第1便では、乗客69人が降り立ち、空港関係者などが記念品を手渡して祝いました。

### 芸術の秋、市民の力作ズラリ

#### ■第46回中央公民館まつり

第46回中央公民館まつりが9月10日、い〜らで開催されました。

会場には、市内各地区から出展された絵画や工芸、写真、書道、盆栽などが展示されました。また、舞台発表では個人・団体による日本舞踊やフラダンス、歌などが披露されました。

この他、輪投げやオリジナル缶バッジづくり、各協力団体の展示・販売、おたのしみ抽選会など、4年ぶりの開催に子どもから大人まで多くの人を楽しみました。



展示作品をじっくり見る来場者



簡易ベッド組み立て訓練(相良区)

### 地震と津波による災害に備えて

#### ■令和5年度総合防災訓練

防災意識や災害時の対応能力を高める総合防災訓練が9月3日、市内各地で実施され、1万3,410人の市民が参加しました。

午前9時のサイレンとともに、市民は一齐に避難場所へ避難を開始。その後は自主防災会などが中心になり、自助や共助を確認し、地域ごとの災害特性を踏まえた訓練が行われました。庁舎内においては、避難所対策班などによる避難所運営ゲーム(HUG)や福祉班による福祉避難所設置・運営訓練などが実施されました。

### お茶を活用して地方創生を

#### ■株式会社伊藤園とお茶を活用した地方創生に関する協定締結式

株式会社伊藤園と本市は8月30日、お茶を活用した地方創生に関する協定を締結しました。

市内に同社の工場や中央研究所が立地し、将棋タイトル戦の誘致などを協力してきたことを契機に、今後お茶を活用した地域づくりや健康推進、資源の再生などにおいて連携していくために締結したものです。

同社の山本亨執行役員は、「お茶を通じて、これまで以上に市と連携して市民の皆さんに貢献できるようにしたい」とあいさつしました。



協定書を手記念撮影する山本執行役員と杉本市長

### 家内安全や世界平和を願って

#### ■さがら灯ろう流し

さがら灯ろう流しが9月30日、萩間川河口の湊橋付近で行われました。

4年ぶりの開催となったこの催しは、地域の有志「さがら灯ろう流しの会」が、先祖の霊を供養するとともに、子どもたちに相良の景色を残し、地域を元気にしたいとの思いから平成23年に復活させたもので、今年で10回目となります。

「家内安全」や「世界平和」など、思い思いの願いが書かれた約350個の灯ろうが萩間川に流されると、幻想的な光が川面に浮かびました。



川を流れるそれぞれの願いが書かれた灯ろう



大江八幡宮、飯津佐和乃神社の御船神事

### 4年ぶりに帆が揚がる

#### ■大江八幡宮、飯津佐和乃神社祭典(御船神事)

9月17日、国指定無形民俗文化財「大江八幡宮の御船神事」が大江地区で、県指定重要無形民俗文化財「飯津佐和乃神社の御船神事」が波津・相良地区で4年ぶりに営まれました。

この神事は、江戸時代の相良湊の廻船問屋が海上安全や商売繁盛を祈願したのが起源とされ、菱垣廻船と樽廻船の模型船である長さ2メートルほどの「御船」を操り、神輿の先供をする行事です。

浴衣姿の「船若」と呼ばれる青年が、柱起こし、帆揚げの後、御船を担ぎ区内を練り歩きました。

### 新たなビジネスが生まれる場所

#### ■まきのはらインキュベーションセンター開所

まきのはらインキュベーションセンターが9月、布引原に開所し9日にお披露目式が開かれました。

インキュベーションとは卵などが孵化することを指し、同センターは新たなビジネスを育てるためにオフィススペースの貸出や専門家による助言、金融機関への相談など、経営に必要な支援を受けることができる市内で初めての施設です。式には関係者約80人が参加。テープカット後、センターの運営事務局である出縄良人氏(牧之原区(榛原))から施設概要を聞き、施設内を見学しました。



施設前でテープカットを行う関係者(左から3番目が出縄氏)



夜店とともに夜空を彩った大輪の花火

### 大輪の花火が夜空を彩る

#### ■いい波に乗ろう!さがら海上花火大会

さがら海上花火大会が9月2日、さがらサンビーチで開催されました。

当日は天候に恵まれ、海上花火や水中スターマインをメインに、市のスローガン「RIDE ON MAKINOHARA」にちなみ、「いい波に乗ろう」として、1,173発の花火が晩夏の夜空を彩りました。

会場では、よさこいなどのイベントも開催されたほか、約100店舗の夜店が出店し、約1万5千人の来場客でにぎわいました。来場者は砂浜などに腰を下ろし、相良の夏の風物詩を楽しみました。